

SUMIDA

地上式単口消火栓

Aboveground One Way fire-hydrants

優れた耐久性と機能性を持った消火栓登場!

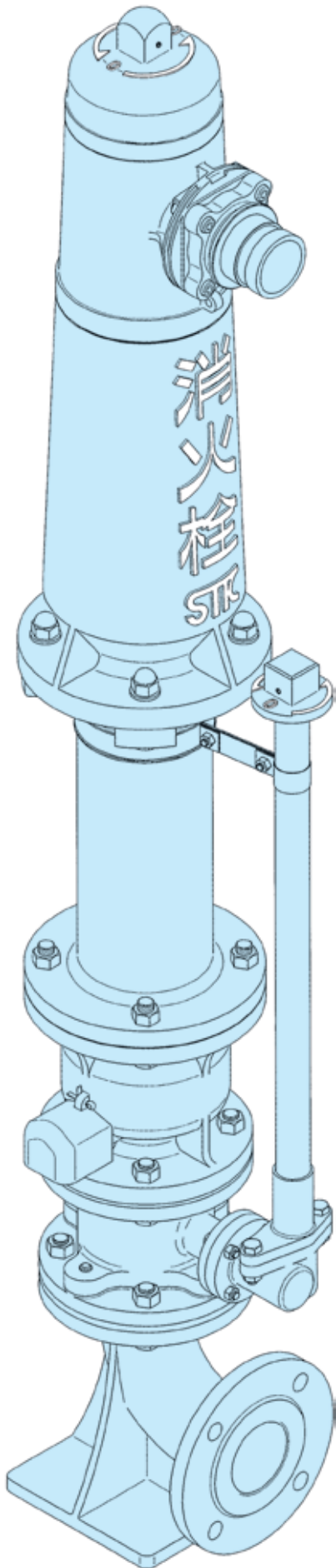


ここがポイント

- **口金が回転**
口金が360度回転する為に、ホースの移動が楽になり、消火活動がし易くなります。
- **安全打倒式 (UR-37シリーズ)**
万一、自動車等が衝突しても地上部は破損せずに倒れ、かつ地中部への衝撃荷重もないため、連結部品を取り替えるだけで復旧可能。
- **フッ素コーティング仕上げ**
塗料の弱点でもある直射日光にも全く問題なく、撥水性にも優れクリアな光沢はずっと長持ち。美しい外観を損ないません。
- **排水弁で残留水追放**
寒冷地による本体・地中管内の残留水は凍結し破損する恐れもあります。圧力反応形でもあるスプリング式排水弁は迅速な排水を行ない凍結破損を防止します。

優れた耐久性と機能性を持った消火栓です。

地上式単口消火栓 (UR-36, UR-37シリーズ)



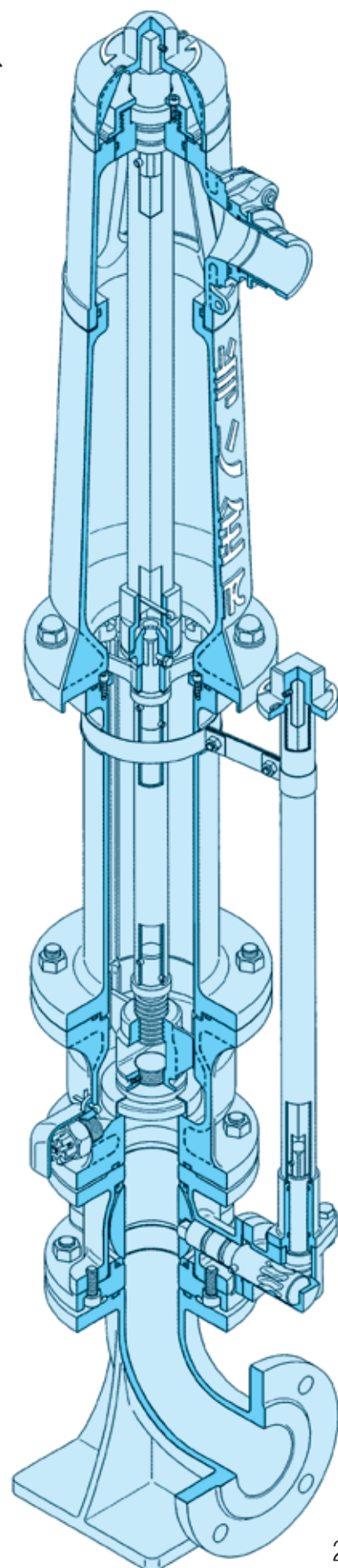
いざという時に、なくてはならない消火栓。
なかでも地上式消火栓は、
日頃私達の目につく所に設置され
街並の景観を損なうことなく、
また安心して使用できるものでなければ
なりません。

スミダ地上式単口消火栓

(UR-36, UR-37シリーズ)は、
数十年に渡る実績と数々の経験を生かし、
より優れた耐久性と機能性を求めて
開発された消火栓です。

目次	記載ページ
口金回転式	3
弁体引抜式・弁体ゴムライニング	4
打倒復旧可能型	5
スプリング式排水弁	6
フッ素樹脂塗装	6
構造・寸法・材質	7・8
バリエーション	9

スミダ地上式単口消火栓（UR-36, UR-37シリーズ）では、
 鑄鉄部品のほとんどをダクタイル鑄鉄化すると共に、
 その鑄造方法にフルモールド鑄造法を取り入れるなど、
 様々な新しい技術とノウハウを用いて
 高性能な地上式消火栓を目指しています。



■ 標準仕様

製品名	水道用地上式消火栓（単口）
呼び径	75mm
フランジ	JWWA B 103準拠 - GF形の呼び径75mm（弁箱）
試験圧力	耐圧試験：1.75MPa 弁座漏れ試験：1.3MPa
最高使用圧力	0.75MPa
手動軸形式	キャップ操作式
開閉方向	主弁、副弁共 左回り開き、右回り閉じ
主要部材質	弁箱、本体、短管、副弁箱、乙管：FCD450-10
	弁体：CAC406+SBRライニング
	口金：SUS304 弁棒：SUS304（パイプ方式） 弁軸：C3771B
塗装仕様	弁内面 <ul style="list-style-type: none"> 常時接水部：エポキシ樹脂粉体塗装 （JWWA G 112） 非常時接水部：エポキシ樹脂粉体塗装
	地上部外面：エポキシ樹脂粉体塗装+フッ素樹脂塗装（赤色）
	地下部外面：合成樹脂塗装（黒色）
	付属ハンドル：ナイロンコーティング（茶色）

特長 その1

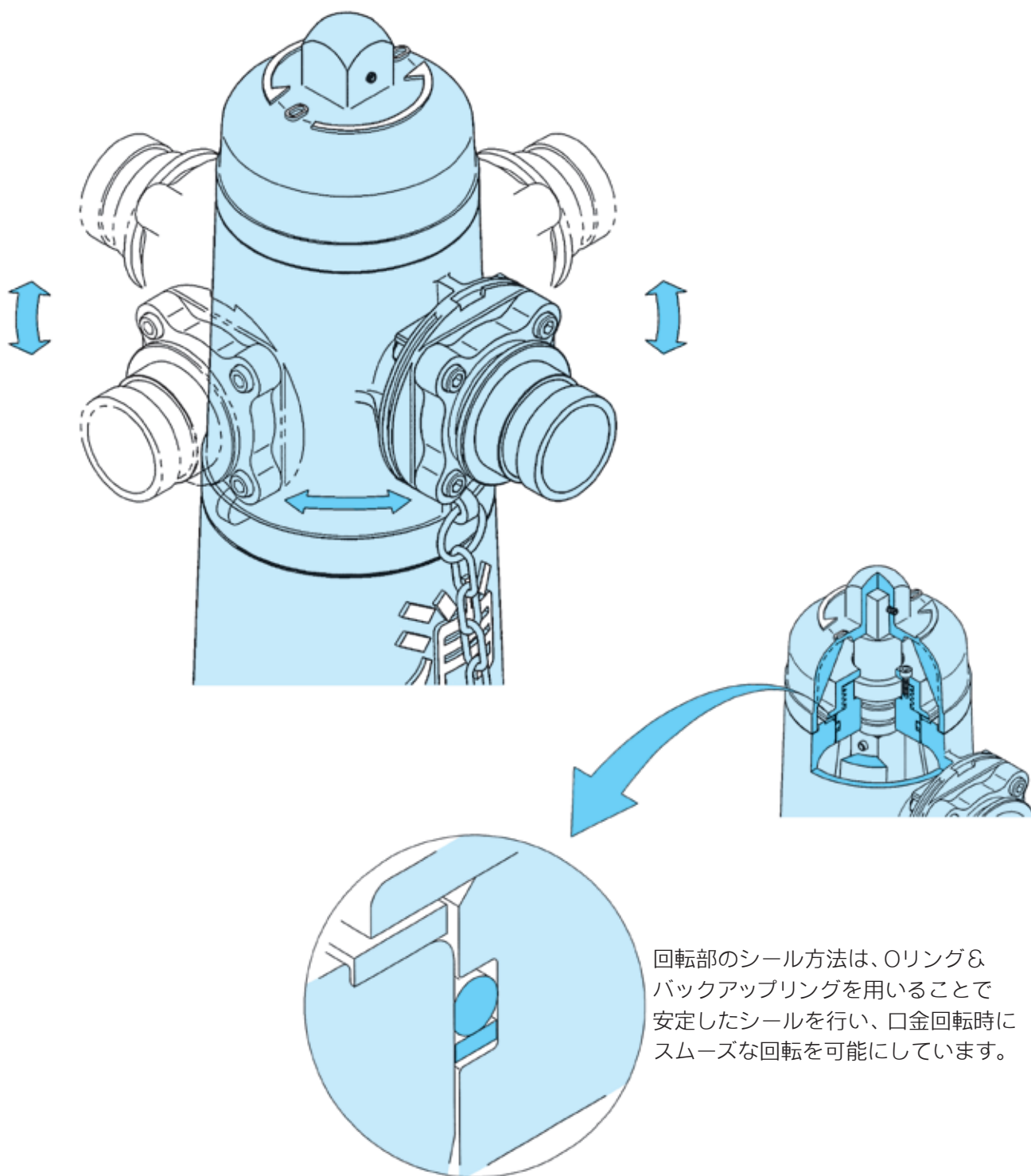
口金回転式

放水口が360°回転でき、いずれの方向でも放水作業が可能。

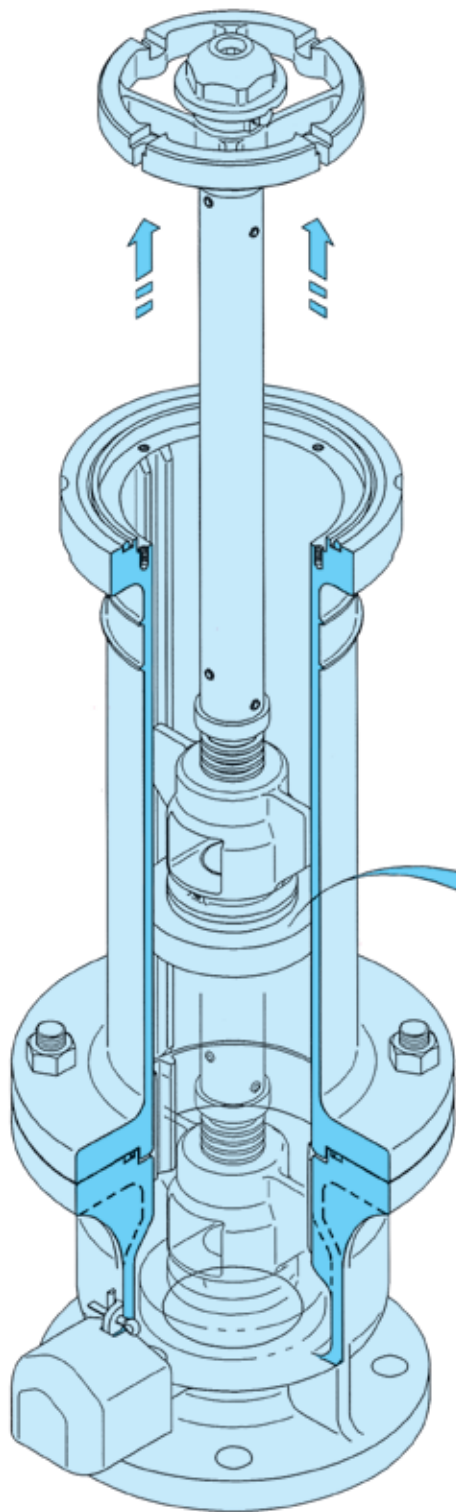
地上式消火栓で放水作業を行うとき、その放水口である口金部を360°回転することができ、いずれの方向でも放水できる構造を標準仕様としています。

口金固定式では、配管され設置したときの方向のみに限られ、いざという時に接続したホースが折れてしまったり、違法駐車などの車が邪魔となり迅速な消火活動ができなくなったりと何かと支障がありがちですが、回転式では、止水時はもちろん通水時でも放水口の向きが変えられ、能率的な作業が可能です。

なお、口金の材質には、変形などの損傷を防ぐ為にステンレス鋼(SUS304)を用いています。



弁体引抜式・弁体ゴムライニング



弁体部の保守点検や交換などのとき、地下埋設部を掘り起こす必要がありません。

弁体の上下動作に十分な安定性を持たせ、そのガイドレールを短管迄設ける構造としたことにより、地上部にある振れ止めを持ち上げれば弁体と共に引き抜くことが可能になり、地下埋設部を掘り起こしたりする必要がありません。

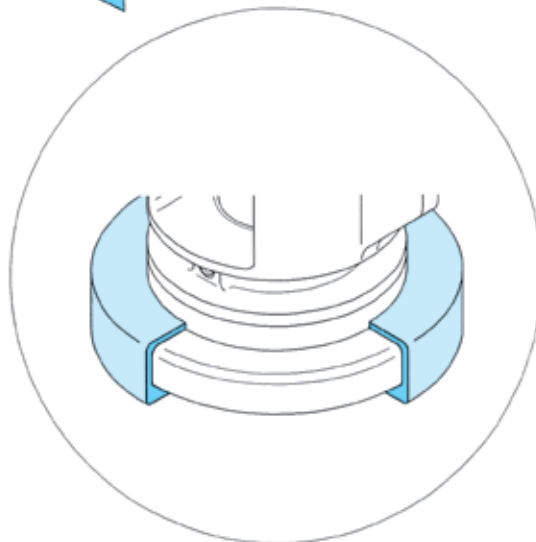
これにより、弁体交換の作業はもちろんのこと、保守点検も容易に行うことができます。

(注：弁体交換は、ゴムライニングした下弁体のみを取替えるだけです)

弁体弁座をゴムライニングすることで部品の簡略化を計り、シンプルで確実な止水を実現。

弁箱内面の粉体塗装化に合わせて、弁体弁座をゴムライニングすることで、仕切弁でも実績のある、ソフトシール化を実現しました。

あわせて、部品の簡略化することでスムーズな流れはもちろんのこと、シンプルで確実な止水を可能にしています。



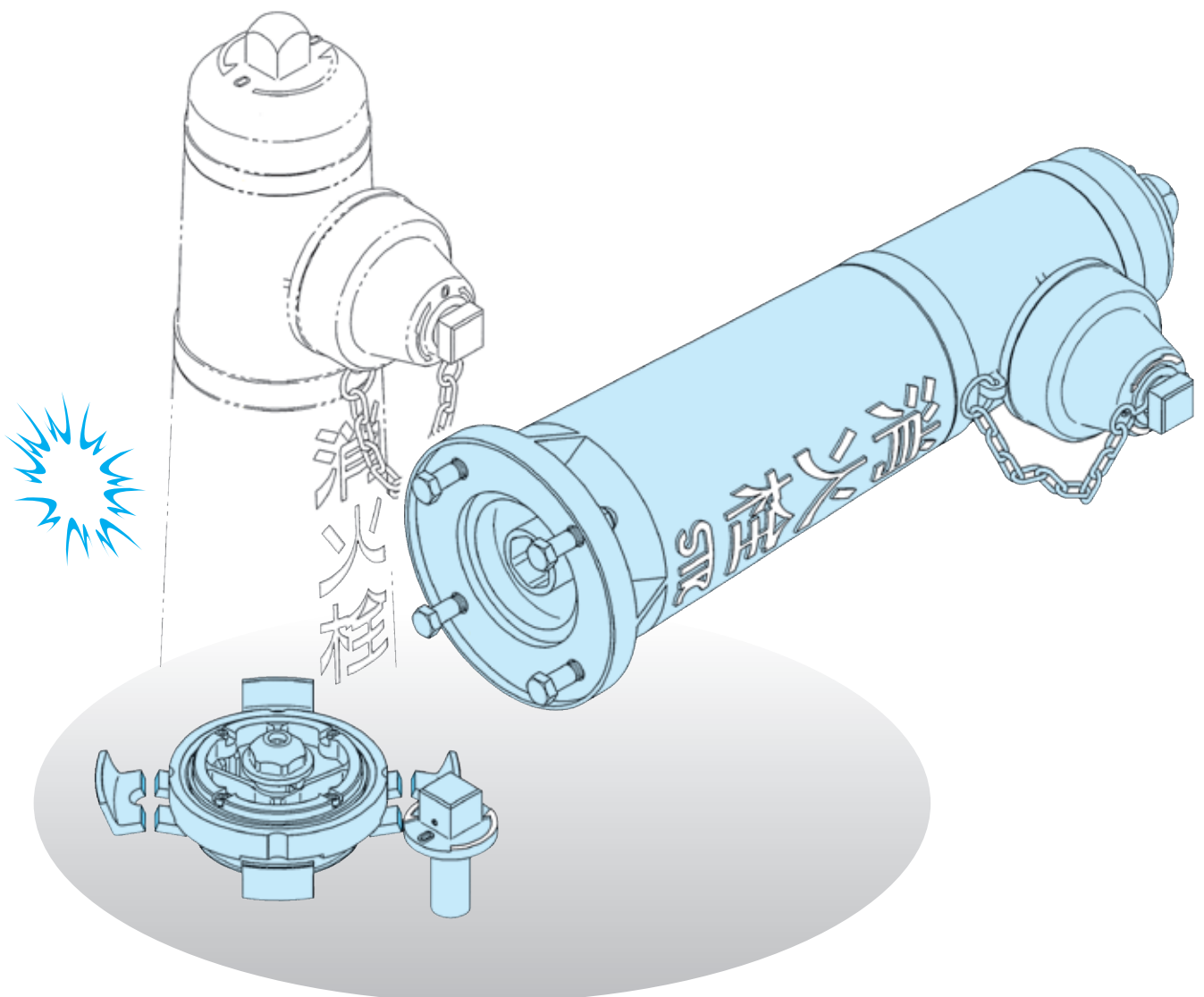
打倒復旧可能型

たとえ、自動車が衝突しても地上部は破損せずに倒れ、ムダな放水もなく、また復旧作業も簡単におこなえます。
(UR-37シリーズ)

地上式消火栓は消火作業の都合上、道路際に設置されることが多いですが、当然乍ら自動車がその地上部に衝突し、これを倒してしまうことがないとは言えません。

そんな時、打倒復旧可能型なら、地上部と地下部を連結している打倒用コマが破損するだけで、地上部はそのまま倒れ、また打倒用ジョイントが分割することで、主弁は止水したままの状態を保っています。

復旧作業は、破損した打倒用コマを取替えていただければ簡単に組み立てることができます。

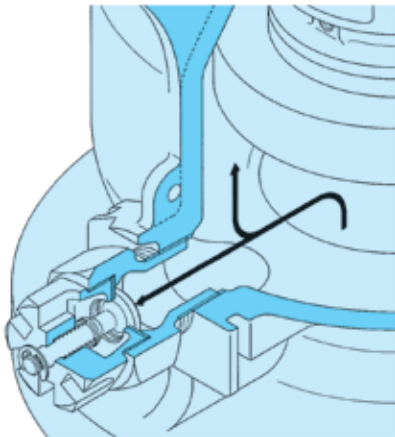


特長 その4

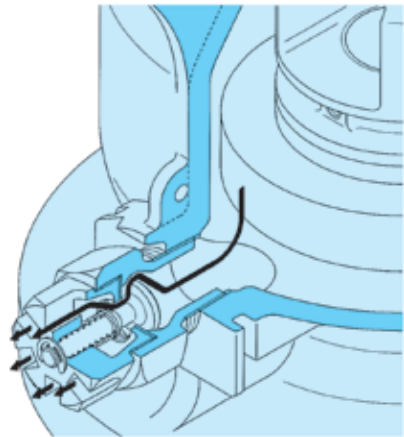
スプリング式排水弁

消火栓の通水・止水に敏感に反応し、特に止水時にはすばやい排水で、消火栓内の凍結を防止します。

消火作業終了後の消火栓内の残留水は、凍結破損防止のうえでも、すばやく排水する必要があります。そこで、圧力反応形でもあるスプリング式排水弁を設けて、通水(加圧)時には確実な止水を、止水(無圧)時には迅速な排水を果たします。

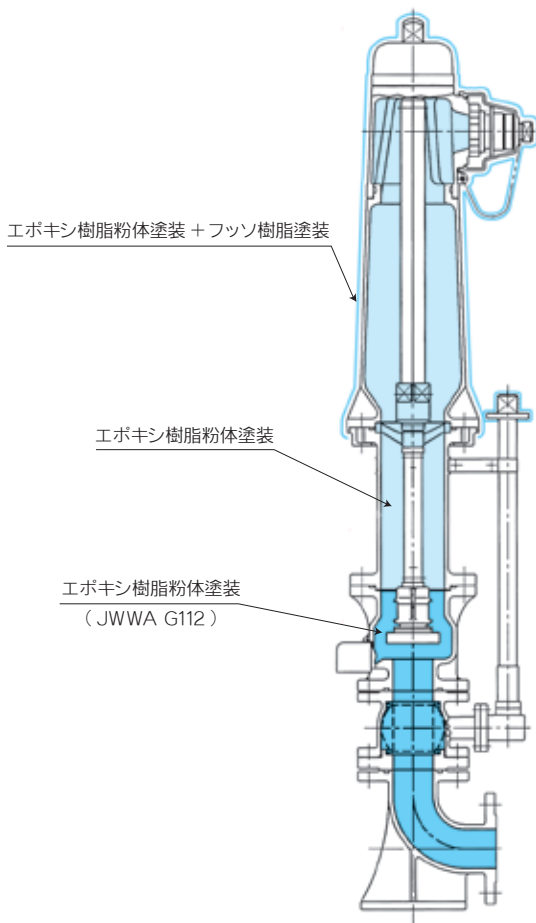


通水(加圧)時 → 排水弁止水



止水(無圧)時 → 排水弁通水

フッ素樹脂塗装



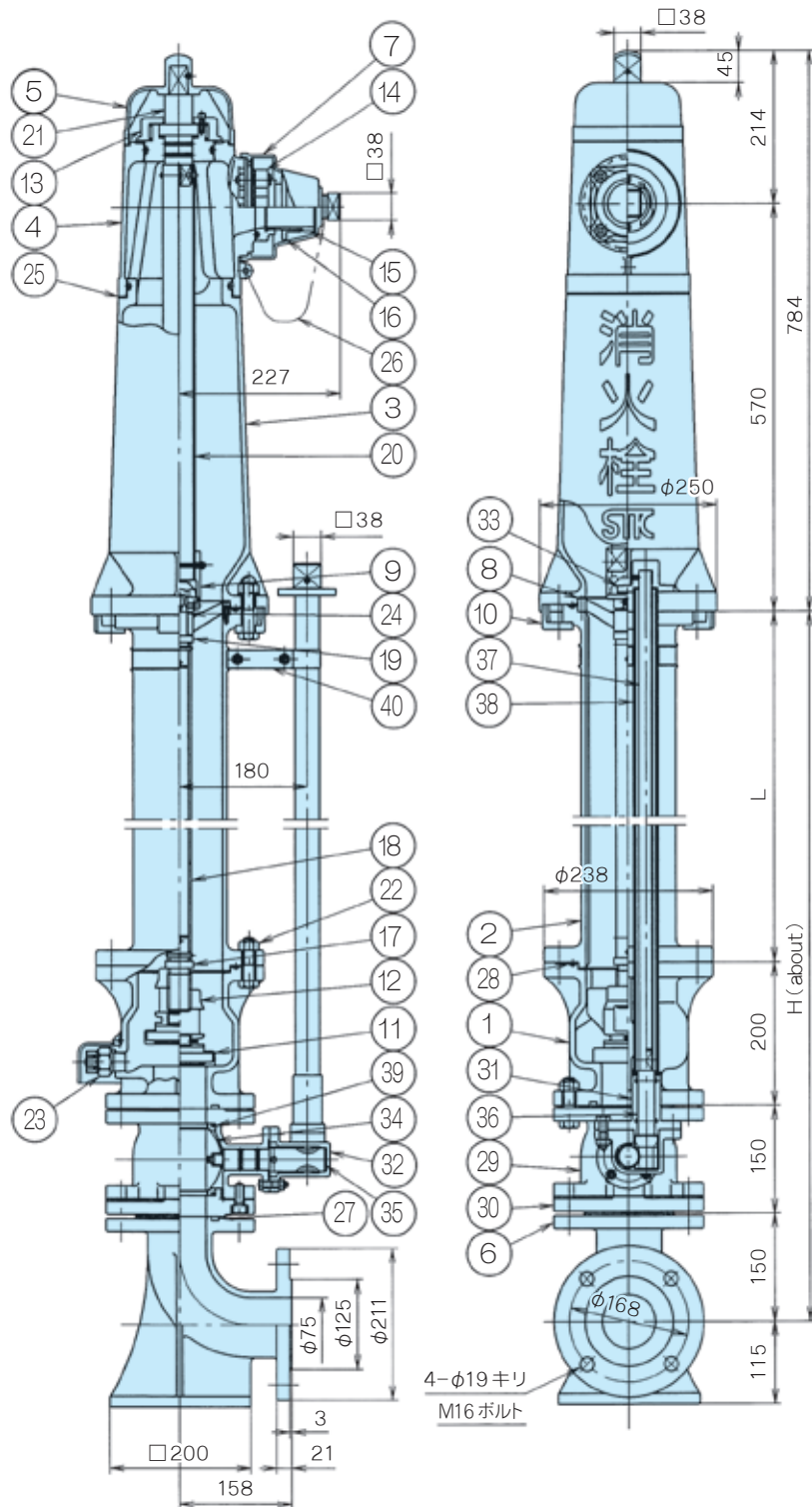
主要部品のダクタイル鋳鉄化と、フッ素樹脂塗装で、優れた耐久性、耐候性を発揮します。

鋳鉄部品のほとんどにダクタイル鋳鉄(FCD450-10)を用い、従来にない耐久性を持っています。その上、内面のエポキシ樹脂粉体塗装はもちろんのこと、地上部の外面にはフッ素樹脂塗装を施し、耐候性に優れた地上式消火栓です。

構造・寸法・材質

打倒型 (UR-37シリーズ)

この図面は UR-371(打倒型)の形状及び寸法図です。

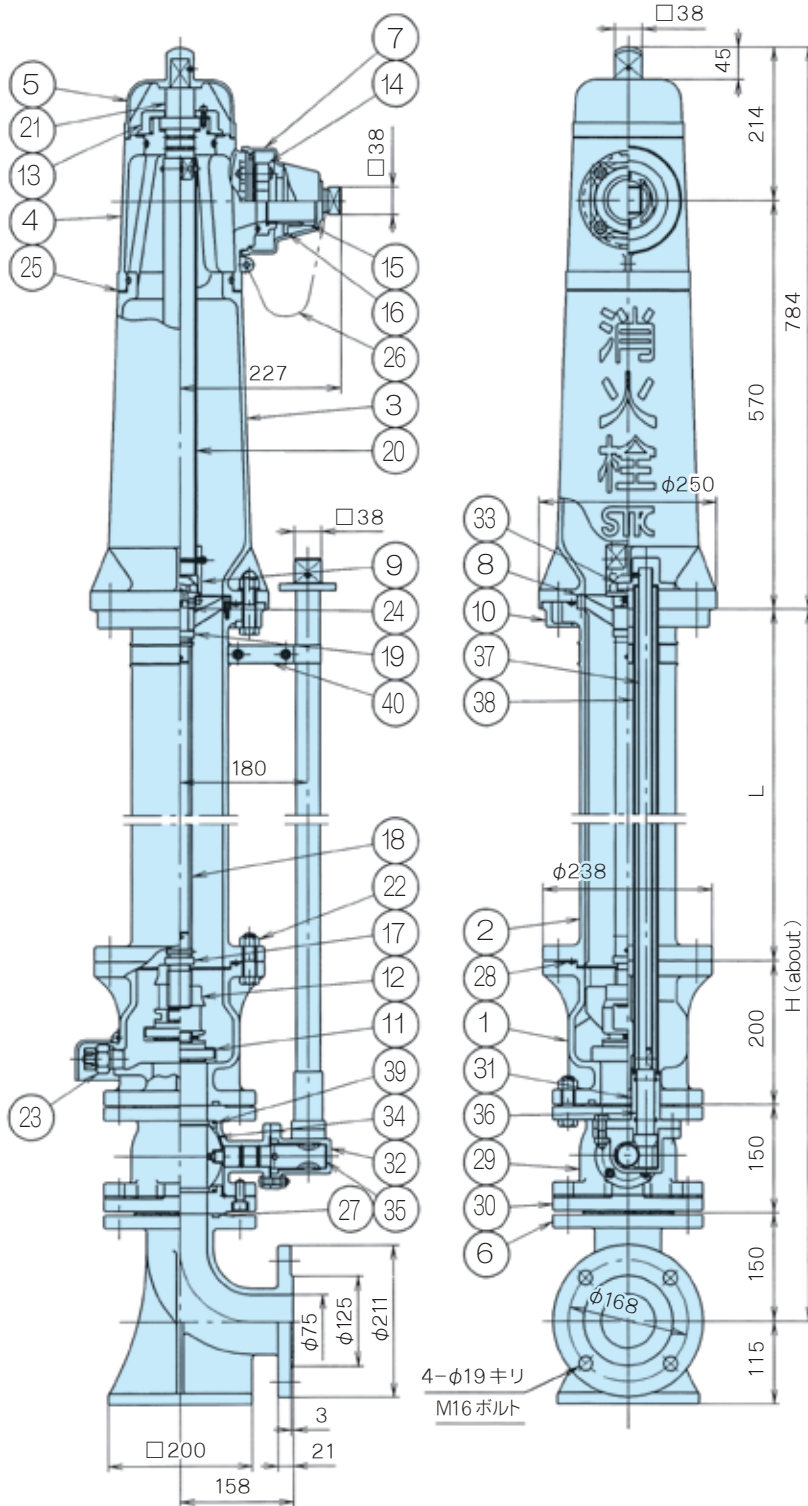


品番	部品名	材質
1	弁箱	FCD450-10
2	短管	FCD450-10
3	本体	FCD450-10
4	回転本体	FCD450-10
5	キャップ	FCD450-10
6	乙管	FCD450-10
7	口金キャップ	FCD450-10
8	振れ止め	FCD450-10
9	ジョイント	FCD450-10
10	打倒用コマ	F C 2 0 0
11	下弁体	CAC406+SBRライニング
12	上弁体	C A C 4 0 6
13	軸押え	C A C 4 0 6
14	口金フランジ	C A C 4 0 6
15	口金	S U S 3 0 4
16	外し金	C A C 4 0 6
17	弁軸(下)	C 3 7 7 1 B
18	弁棒(下)	S U S 3 0 4 T P
19	弁軸(中)	C 3 7 7 1 B
20	弁棒(上)	S U S 3 0 4
21	弁軸(上)	C 3 7 7 1 B
22	六角ボルト、ナット	S W R M
23	スプリング式排水弁	C A C 4 0 6
24	スラストワッシャ	ジュラコン
25	スラストリング	ジュラコン
26	くさり	S W R M
27	ガスケット	S B R
28	リング	N B R
29	副弁弁箱	FCD450-10
30	副弁ふた	FCD450-10
31	グラウンド	FCD450-10
32	ギアボックス	FCD450-10
33	副弁キャップ	FCD450-10
34	副弁弁体	A B S 樹脂
35	ウォームホイール軸	C 6 7 8 2 B
36	ウォーム軸	C 3 7 7 1 B
37	副弁弁棒	S U S 3 0 4
38	弁棒カバー	S T K 2 9 0
39	副弁弁座	NBR+テフロンコーティング
40	ホルダー	S U S 3 0 4

構造・寸法・材質

非打倒型 (UR-36シリーズ)

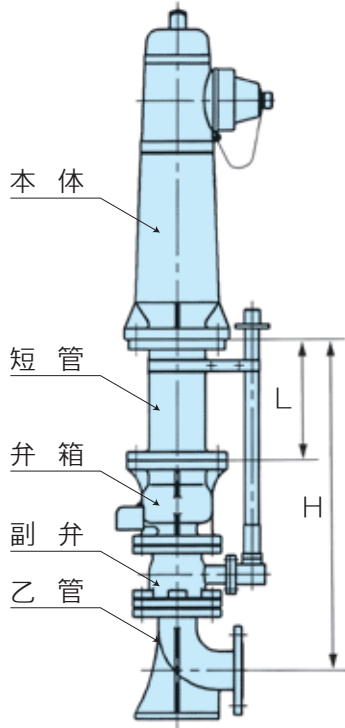
この図面は UR-361(非打倒型)の形状及び寸法図です。



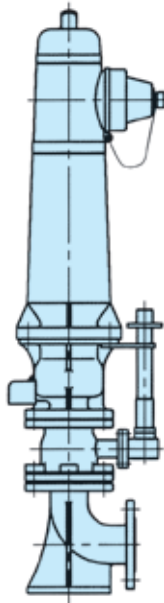
品番	部品名	材質
1	弁箱	FCD450-10
2	短管	FCD450-10
3	本体	FCD450-10
4	回転本体	FCD450-10
5	キャップ	FCD450-10
6	乙管	FCD450-10
7	口金キャップ	FCD450-10
8	振れ止め	FCD450-10
9	ジョイント	FCD450-10
10	アダプター	FCD450-10
11	下弁体	CAC406+SBRライニング
12	上弁体	CAC406
13	軸押え	CAC406
14	口金フランジ	CAC406
15	口金	SUS304
16	外し金	CAC406
17	弁軸(下)	C3771B
18	弁棒(下)	SUS304TP
19	弁軸(中)	C3771B
20	弁棒(上)	SUS304
21	弁軸(上)	C3771B
22	六角ボルト、ナット	SWRM
23	スプリング式排水弁	CAC406
24	スラストワッシャ	ジュラコン
25	スラストリング	ジュラコン
26	くさり	SWRM
27	ガスケット	SBR
28	リング	NBR
29	副弁弁箱	FCD450-10
30	副弁ふた	FCD450-10
31	グラウンド	FCD450-10
32	ギアボックス	FCD450-10
33	副弁キャップ	FCD450-10
34	副弁弁体	ABS樹脂
35	ウォームホイール軸	C6782B
36	ウォーム軸	C3771B
37	副弁弁棒	SUS304
38	弁棒カバー	STK290
39	副弁弁座	NBR+テフロンコーティング
40	ホルダー	SUS304

バリエーション

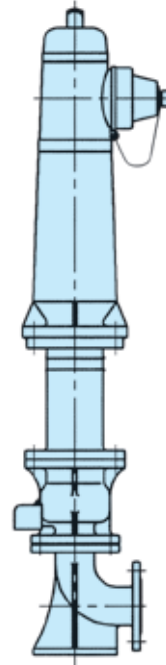
■ 組合せ及び型式番号



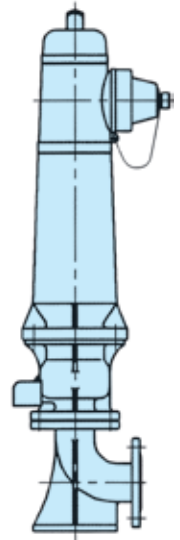
打倒型：UR-371
非打倒型：UR-361



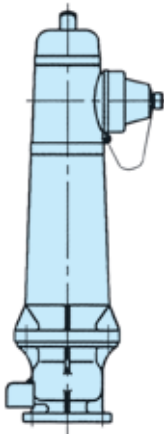
非打倒型：UR-362



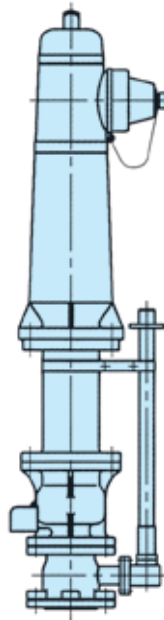
打倒型：UR-373
非打倒型：UR-363



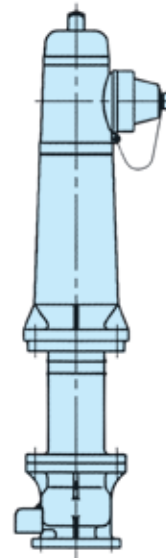
非打倒型：UR-364



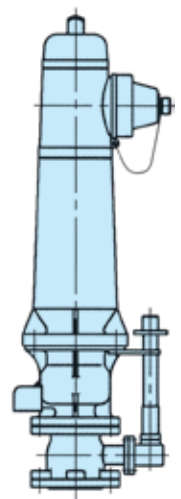
非打倒型：UR-365



打倒型：UR-376
非打倒型：UR-366



打倒型：UR-377
非打倒型：UR-367



非打倒型：UR-368

■ 短管寸法及び地下寸法

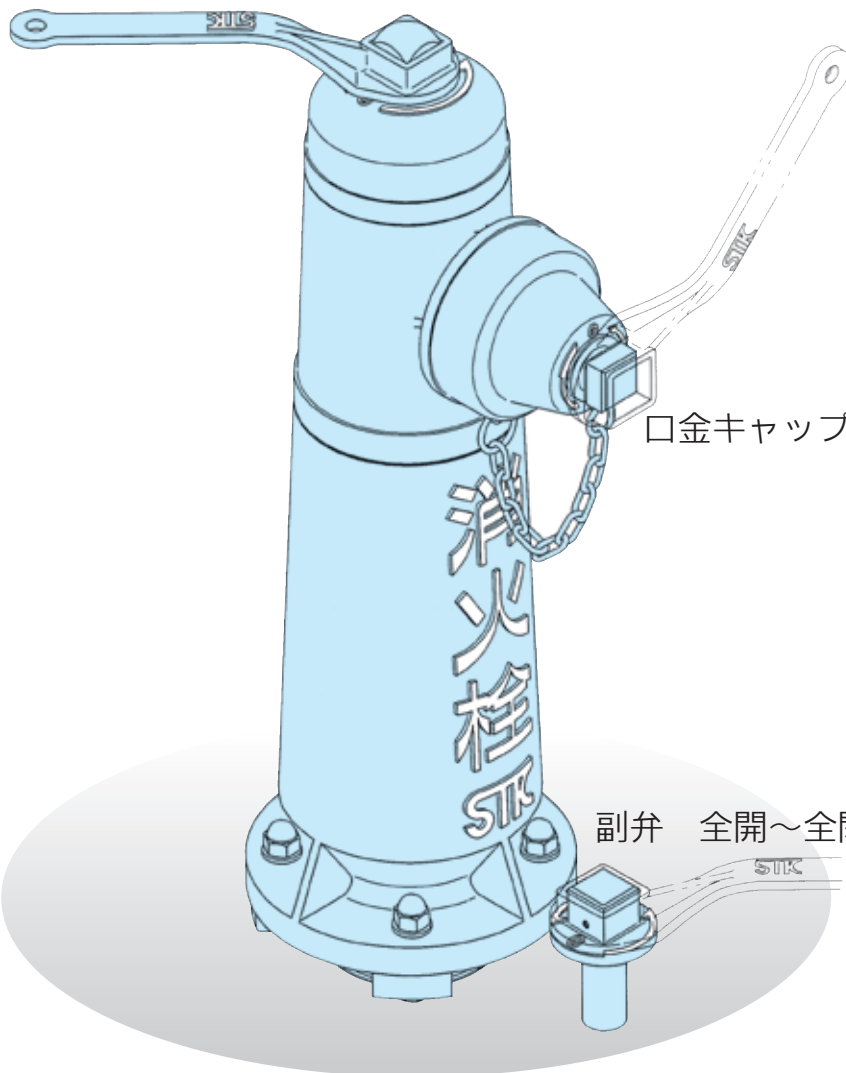
短管寸法(L)	150	300	400	500	600	700	800	900	1000
地下寸法(H)	650	800	900	1000	1100	1200	1300	1400	1500

注：地下寸法は、副弁・乙管付の場合を示します。詳しくは、前頁の構造寸法図をご参照ください。

操作方法

主弁の開閉操作に用いるハンドルは、口金キャップの外しにくい時や、副弁の開閉操作にも利用できます。
すべて左回し開きで、その回転数は次のとおりです。

主弁 全開～全閉：約5.0回転



口金キャップ：約半回転で取り外せます。

副弁 全開～全閉：約3.0回転

ご注文いただくときは〇〇

バリエーションは全部で12種類ありますので、ご注文の際は、その型式番号をご指示下さい。
なお 短管が必要となる場合は 地下式寸法(H)〔または短管寸法(L)〕 を一緒に
ご指示下さいますようお願いいたします。

例：打倒型で、副弁・乙管付の地下寸法1200の場合
UR-371型－1200H (or700L)

④注：打倒型の場合には、必ず短管が必要となります。

また、前頁のバリエーション以外でお求めの場合は、弊社までお問い合わせ願います。

水環境をクリエイトする

SUNDA

STK 角田鉄工株式会社

・本 社 工 場

〒522-0047 滋賀県彦根市日夏町2789 ☎(0749)25-2500代 FAX(0749)25-2505

・九州営業所

〒816-0932 福岡県大野城市瓦田3丁目6番5号 ☎(092)571-3300代 FAX(092)573-9594

・大阪営業所

〒566-0042 大阪府摂津市東別府4丁目1番1号 ☎(06)6827-4601 FAX(06)6827-4602

・東北営業所

〒989-2432 宮城県岩沼市中央3丁目4番5号 ☎(0223)23-8550 FAX(0223)23-8560

※本カタログの内容は改良の為、予告することなく変更することがあります。